

## 平成30年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	深部地下圏における根源有機物からの生物的メタン生成機構の解明
研究代表者	鎌形 洋一 (国立研究開発法人産業技術総合研究所・生物プロセス研究部門付研究員) ※平成30年7月末現在
研究期間	平成30年度～平成34年度
コメント	<p>本研究は、地下圏における生物起源メタン生成過程の全容解明を目指す意義深い研究であり、天然ガスやメタンハイドレート等の資源予測や回収技術の革新につながる資源工学的な視点、及び有機地球化学・微生物科学・有機反応化学といった基礎学問的視点の両方から、価値が認められるものである。</p> <p>研究の着想や計画もこれまでの実績に基づいた精緻で優れたものであり、研究成果は様々な波及効果を持つと期待できる。</p>